



東北新幹線郡山駅構内でポイント故障が発生し、大規模な輸送障害が発生!

1月13日午前5時半ごろに発生した東北新幹線郡山駅構内でのポイント故障の影響により、東北新幹線は東京～新青森間の上下線で運転を見合わせました。発生から約7時間後の午後0時半ごろに復旧し、運転を再開しましたが、影響は上越新幹線や北陸新幹線にまで及びました。対応にあたった全ての仲間の皆さん、大変お疲れさまでした。

ポイント故障の原因は、大雪の中を走行した車体から付着していた雪氷がポイントに落下したことから破損したと想定されています。しかし、雪国を走る新幹線の安全運行技術をさらに向上させるため、徹底した原因究明と対策の検討で、再発防止に努め、安全で安心して利用できる新幹線輸送サービスの実現が求められます。

働く私たちも

利用するお客さまも

輸送障害による対応へ尽力された皆さん
大変お疲れさまでした

“安全” “安心” な輸送サービスを実現させるため、現場力の確立と向上を目指す輸送サービス労組に結集しよう!